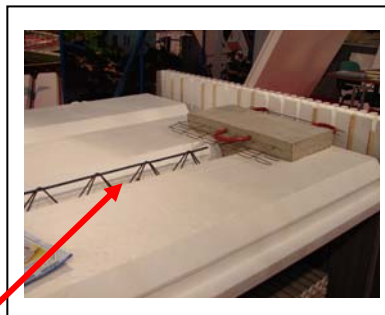
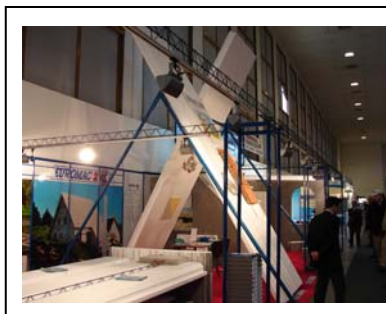


発泡系断熱材の多用

大変気になりまた驚いたのは、環境保護先進国といわれるドイツで製造段階におけるCO₂排出量の多い発泡系断熱材が多用されていたことである。



左写真は、ポリスチレンフォームの表面のモルタル仕上げの様子を示したものである。中の写真は、発泡スチロールの断熱材を床下断熱材として使用しその繋ぎ目のディップに細い鉄筋でトラスを組んで床構造耐力を得ている写真。右写真はそのアップ。



左: 長尺の発泡ウレタン断熱材



中: 屋根断熱の室内側に貼った発泡系断熱材



発泡系断熱材で造られた屋根模型



左: コンクリート壁用の発泡性断熱材



中: ロックウールの防水性を見せた展示



右: 木質繊維断熱材の使用部位別モデルと使用例 (右下)



上: 乾燥藁の断熱材。

右: 乾燥藁で作ったブロックの壁。

